

最新版 <http://www.kojima-core.co.jp/report.html>
 バックナンバー <http://www.kojima-core.co.jp/backnumber.html>
 e-mail kojima@kojima-core.co.jp

new CPセッター スラブ内固定バンド

HASS206-2000 給排水衛生設備規準・同解説には、「配管支持は、自重を支える支持と、地震による損傷を防止する耐震支持、配管の振動の伝搬を防止する防震支持に分かれる。」とあり、目的に応じた施工が求められています。また、「固定とは支持を含み、かつ伸縮に対しても固定部では、原則として配管が移動しないように堅固に保つことを意味する。」と示されています。排水用特殊継手は継手胴部がスラブを貫通する施工が多く、埋め戻しの方法によっては、その部位が固定点になります。

配管の吊金具をはじめとする配管支持材の専門メーカーである、日栄インテック株式会社殿では、当社のCPジョイントに適合する2種類の支持金物を製作しています。そのうちCPセッター（スラブ内支持金物）について耐荷重試験を実施しましたので、その結果の一部を報告します。

実験概要

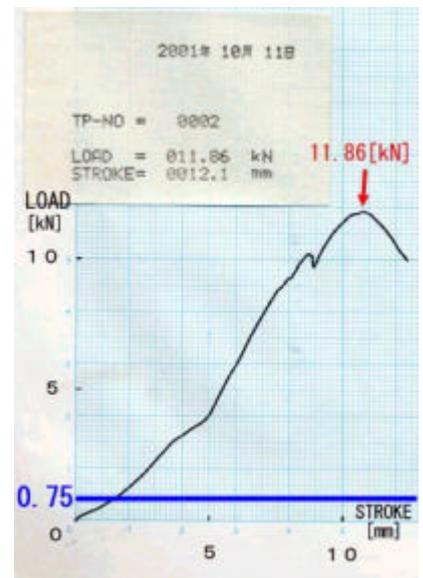
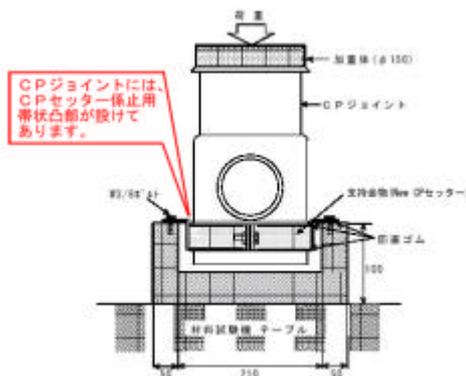
実験は図に示すように、呼び200（外径210mm）のボイド管で抜いたスリーブに、CP60K 100×80を貫通させ、CPセッター（スラブ内支持金物）で支持した施工を想定しました。継手上部に加重量150を載せ、多機能材料試験機で徐々に荷重を加えます。

実験結果

試料として2個のCPセッターを用いましたが、いずれも溶接部からの破断はありませんでした。

試料 1	荷重[kN]	たわみ[mm]
	10.27	14.4

試料 2	荷重[kN]	たわみ[mm]
	11.86	12.1



1 スパンの自重を支える荷重

階高3,000mmで、排水立て管にJISG 5525に規定されているRJ 鋳鉄管、立て管継手にCP60K 100×80-65(L)を使用し、満水試験のために立て管内を水で満たした場合に、CPセッターに加わる荷重は、およそ0.75[kN]（CP60K：0.15[kN]，RJ 鋳鉄管0.3[kN]，水：0.3[kN]）となります。

日栄インテック株式会社

パンフレットの紹介

詳しくは、下記へお問い合わせ下さい。
 〒116-0011 東京都荒川区西尾久 7-57-8
 TEL: 03-3894-0891 (大代表)
 FAX: 03-3894-0099
<http://www.nichieintec.co.jp>



そうじし~な

パンフレット発行！
 （維持管理対策等級等級3に定める）
 掃除口を併設した立て管継手
 そうじし~なを、
 ディスポーザ排水に
 おすすめします。

ご要望の方は
 e-mailで
 お申し込み
 下さい。

